



**WEST
VIRGINIA**
Economic Development

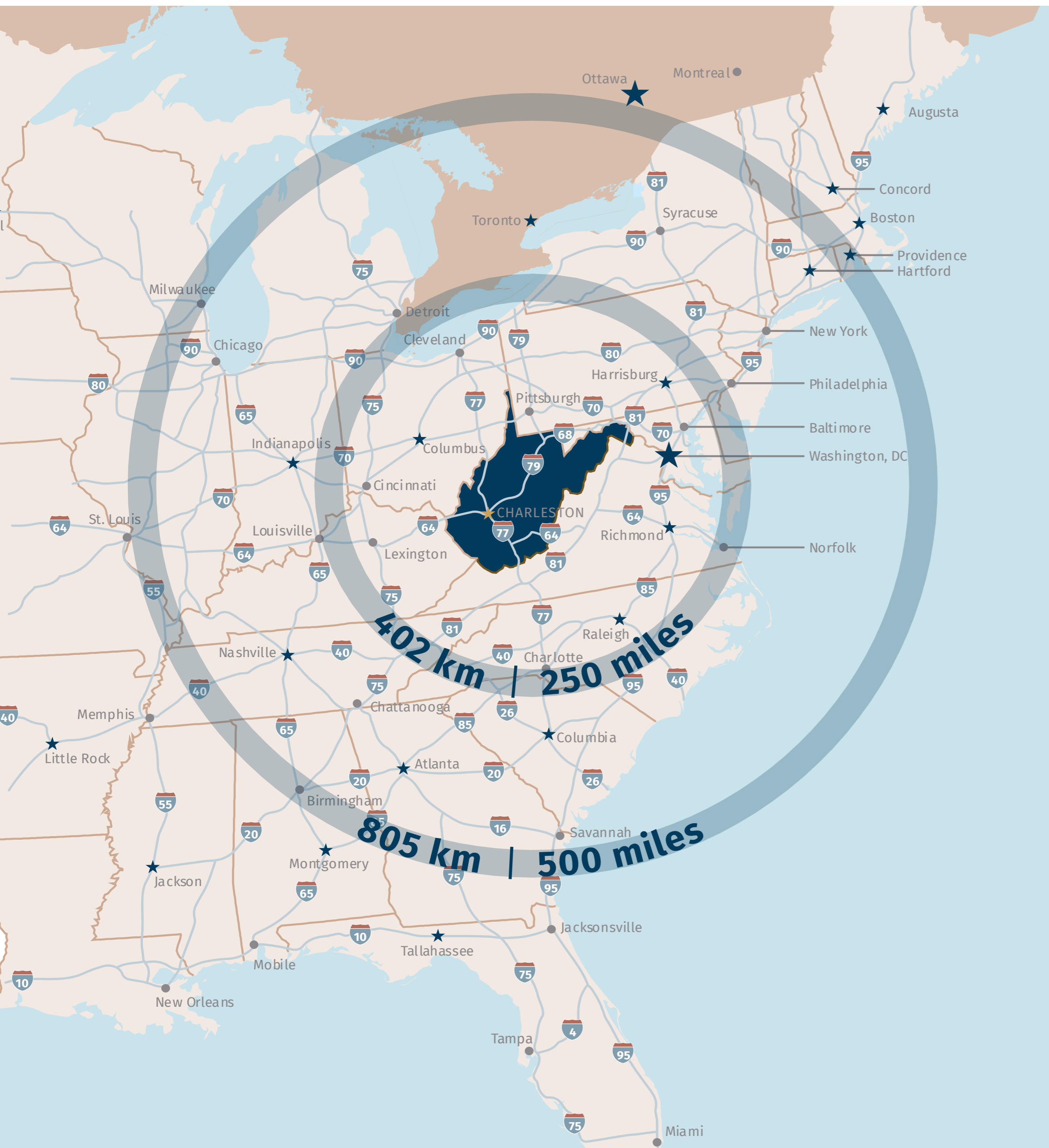
ウエストバージニア州 ビジネス概要紹介



目次

- 1. ウェストバージニア州の 基本情報
- 2. 州政府のサービス支援 進出まで
- 3. 州政府のサービス支援 進出後
- 4. 特徴 ～ビジネス環境～
- 5. 優位性
 - 5-1. 製造業に有利なスキーム / 5-2. 労働者確保・訓練 / 5-3. 物価
- 6. 日系企業
- 7. 産業別進出・拡張数割合
- 8. ウェストバージニア州を選んだ理由 ～お客様の声～ 2022年から2026年現在
- 9. 州政府からの労働支援に関するQ&A

1. ウェストバージニア州の基本情報



- 1863年6月20日に第35番目の州となる
- 人口：約189万人
- 面積：62,759平方キロメートル（東北6県とほぼ同じ広さ）
- 州知事：パトリック・モリッシー（共）
- 主な産業：化学・自動車部品・鉄鋼・金属加工・航空宇宙・エネルギー・建材・バッテリー・IT
- 特徴：
 - 天然資源や水資源が豊富
 - 発電事業が盛んで豊富な電力資源
 - 製造業が多い
 - 米国石油化学産業発祥の地
 - 四季があり、梅雨は無い
 - 河川輸送が発達
 - 米国人口50%とカナダ人口1/3に1日でアクセス
 - 自然災害少ない

2. 州政府のサービス支援 進出まで

お問い合わせ

ヒアリング

情報提供

現地視察

決定



米国ウエストバージニア州政府
日本代表事務所

info@westvirginia.or.jp

052-953-9798

お客様のご要望をお伺いし、最適な方法をご提案します

州政府なのでご相談やサービスは全て無料です

ビジネス環境、工場用地・倉庫・オフィス物件情報、必要な環境規制・許認可などウエストバージニア州の投資情報をご提供します

現場視察、州政府・郡経済開発公社等関係各所との面談で、インセンティブ交渉

州政府や郡経済開発公社が全面サポート

人材採用
トレーニング
税金相談
免税相談
現地でのお困りごとの相談など



WEST VIRGINIA

Economic Development

3. 州政府のサービス支援 進出後

現場支援



Location
Services

労働力支援



Workforce
Training

財政支援



Financial
Assistance

生活支援



Lifestyle
Assistance

輸出サポート



Exporting
Assistance

改装

設備

許認可

人材

トレーニング

税制優遇

インフラ

財政支援

サタデースクール

住居探し

運転免許

輸出相談

展示会

助成金



WEST
VIRGINIA

Economic Development

4. 特徴 ～ビジネス環境～

- ✓ 労働者の定着率の良さが全米第4位 (2022年度米国国勢調査四半期労働統計)
- ✓ 工業ガス料金が全米で2番目に安い (米国エネルギー情報局2020年12月調査)
- ✓ 製造業向きの地理的条件を備えた抜群のロケーション
- ✓ 自然災害が少ない
- ✓ Right-to-Work State



全米第5位
企業生存率の高さ

Trademark Engine analysis of most recent BLS report,
2023



全米第4位
製造業の離職率の低さ

2022年度米国国勢調査四半期労働統計



全米第2位
労働者災害保険額の低さ

OREGON CONSUMER AND BUSINESS SERVICES, 2022

5-1. 優位性 ～製造業に有利なスキーム～



①

低い工業電気料金



④

少ない自然災害
(竜巻・ハリケーン・地震)



②

定着率全米第1位



⑤

戦略的なロケーション
(主要市場へのアクセス)



③

高い危機管理能力



⑥

製造業に手厚い支援

5-2. 優位性 ～労働者確保・訓練～

- バーチャルジョブフェア
- 求人情報サイトJobcase.comとタイアップ
州政府の契約はウエストバージニア州が初めて
- Learn & Earnプログラム
企業側のメリット：自社で必要なスキルを大学で習得済のインターン学生が来てくれる。
インターンの時給50%をWVCTCSの助成金でまかなえる。

学生側のメリット：通っている大学内で実践的な経験を積み、スキルを習得できる。
報酬を得ながらインターンさせてもらえる。
- Apprenticeship(見習い制度)の積極的な活用
州別人口当たり制度利用数 全米8位から5位へ増
- シニアや退役軍人再雇用
即戦力確保や委託生産が可能



5-3. 優位性 ～物価～

持ち家率全米トップ・暮らしやすい



州名	持ち家率	平均年収
ウエストバージニア	77%	\$52,585

戸建て販売価格比

WV州 \$20万以下

米国中央値 \$42万800

サンフランシスコ \$129万9,639

6. 日系企業

日系企業データ：総投資額:US\$31億 雇用総数: 5,137人

最初の進出日系企業は1986年の日新製鋼様（現日本製鉄様）

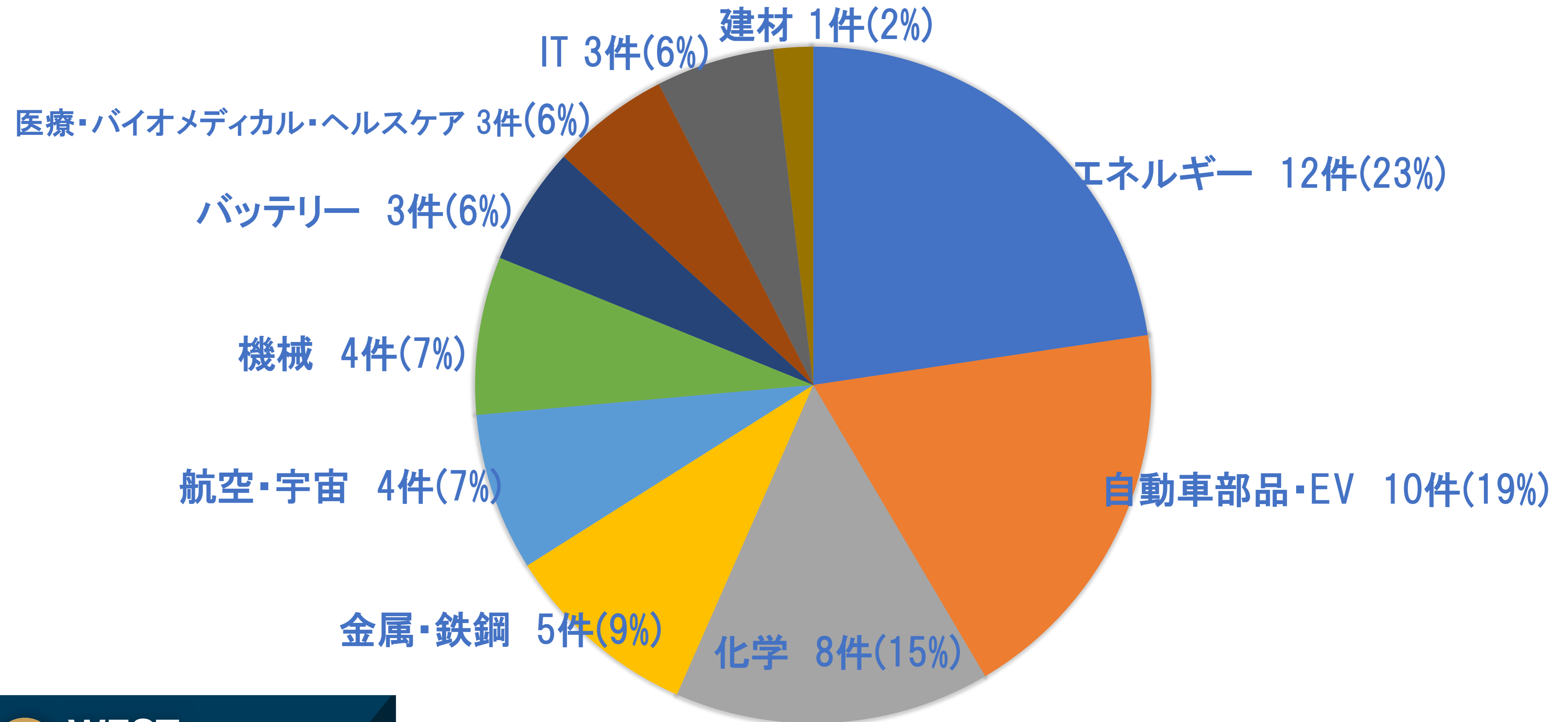
日本含む外資系企業データ：32か国から146社が30,000人雇用



WEST
VIRGINIA

Economic Development

7. ウェストバージニア州への進出・拡張 産業別比率 (2022 – 2026年2月現在)



8. ウェストバージニア州を選んだ理由 ～お客様の声～ 2022年から2026年2月現在

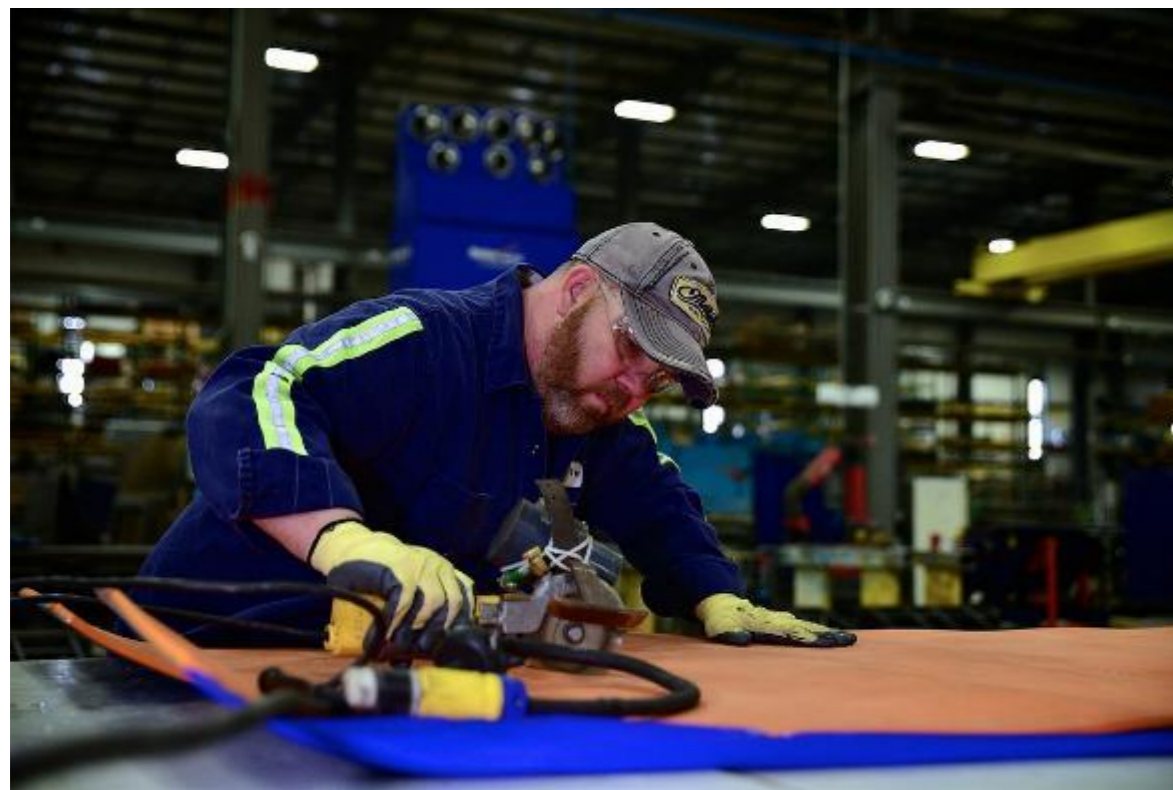


1. 物流・立地の優位性

- 河川・鉄道・高速道路(I-81 など)・港湾(ボルチモア港)へのアクセスが良い
- 中西部・中大西洋岸・北東部という巨大市場に近い
- カナダへの流通拡大にも有利
- 同社事業の地理的中心地(例:Chester)である
- 廃プラスチック受け入れや原料調達に適した輸送網が整備されている

2. 労働力の質と確保のしやすさ

- 鋳業・製鉄業などで鍛えられた熟練労働者が多く、勤勉で熱意がある
- 労働安全の知識が高く、バッテリー製造など高度な安全管理が必要な産業に適合
- 技術者人材が大学(WV大学など)から確保しやすい
- 歴史的に製造業のノウハウが蓄積された地域(例:Weirton)



8 ウェストバージニア州を選んだ理由 ～お客様の声～ 2022年から2026年2月現在



3. 既存インフラと産業基盤の強さ

- ・ 天然ガスを含む豊富な天然資源
- ・ 化学・エネルギー産業の中心地としての歴史と実績
- ・ 必要なインフラが「北米でも数少ないレベル」で整っているテクノロジーパーク
- ・ 製造開始を急ぐ企業に対し、既存建屋や工業団地が即応可能



4. 政府の迅速でビジネスフレンドリーな対応

- ・ 州政府・地域政府のスピーディーな意思決定
- ・ インセンティブの充実
- ・ 立法・行政の効率性
- ・ 企業との利害一致・パートナー体制が整いやすい

8 ウェストバージニア州を選んだ理由 ～お客様の声～ 2022年から2026年2月現在



5. 大学・研究機関との連携可能性

- ・ 技術者・研究力を得られる
- ・ ヘルスケア産業やイノベーション分野の拠点としての可能性

6. エネルギー面での優位性

- ・ 再生可能エネルギーのマイクログリッド工業団地(例: Ravenswood)への電力供給
- ・ エネルギー産業に友好的な政策
- ・ 米国のエネルギーと化学生産の最前線

7. 事業継続性・将来性

- ・ 米国市場への注力に最適
- ・ 州内で予定されているインフラ整備が将来の事業継続を後押し
- ・ 企業の拡張計画に合致した地理的・産業的条件



9. 州政府からの労働支援に関するQ & A

Q1. ウェストバージニア州は現在、海外からの進出企業に対してどのような労働力開発インセンティブを提供していますか？

Ans 1.

知事保証労働力プログラム：新規・拡張事業の新規・既存従業員への訓練、再訓練、技能向上に向けた財政・技術面での支援を提供します。雇用主は毎年この資金を申請できます。

労働力革新機会法(WIOA)：連邦プログラム。Work Force West Virginiaを通じて運営され、OJT(職場内訓練)支援を実施しています。OJT支援では訓練期間中の新規採用者の賃金の一部を雇用主に償還、求職者へのキャリアサービス提供および必要なスキルを持つ求職者とのマッチングを行っています。

競争力向上プログラム(CIP)：既存企業の従業員訓練や再訓練を支援し、国際競争力を促進させます。訓練費用の最大50%(訓練生1人あたり上限2,000ドル)を補助します。

労働力機会税額控除(WOTC)：特定対象グループからの雇用に対し、対象従業員1人あたり1,200~9,600ドルの連邦税額控除を雇用主が受けられます。

ウェストバージニア州コミュニティ・テクニカルカレッジシステム(WVCTCS)：州内におけるカスタマイズ型労働力訓練・教育の主要提供機関。企業様の特定機械・工程・技能ニーズに合わせた専門訓練プログラムを開発します。

経済機会税額控除(EOTC)：新規または拡張施設への適格投資を行い新規雇用を創出する企業向けの優遇措置です。労働力開発に特化した税額控除ではありませんが、創出雇用数に連動する収益性の高い税額控除です。控除適用に必要な最低雇用数は10名です。

9. 州政府からの労働支援に関するQ & A

Q2. 労働力開発に関連する税制優遇措置(研修や雇用に対する税額控除など)はありますか？

Ans 2.
労働力機会税額控除(WOTC) : 特定対象グループに属する個人を雇用した場合、雇用主は対象従業員1人あたり1,200ドルから9,600ドルの範囲で連邦税額控除を受けられます。
雇用主向けの主な税制優遇措置一覧はこちら <https://westvirginia.gov/wv-incentives/>

Q3. 企業誘致を支援する州・地方機関は？ 提供される支援の種類を教えてください。

Ans 3.
ウェストバージニア州商務省 : 企業誘致・支援を統括し、主に以下の3つの支援提供を行います。
(1) 労働力プログラム調整: 企業に州・地方の全リソースを案内
(2) 優遇措置支援: 税額控除・助成金の取得支援
(3) 市場戦略: 人材獲得のための地域データ・リソースとの連携

WorkForce West Virginia : 州のワンストップセンター(直接雇用・人材開発支援) 提供サービス
(1) 採用支援: 州内キャリアセンターネットワークを通じた無料求人掲載、応募者スクリーニング、人材紹介
(2) 訓練助成金: 労働力革新機会法(WIOA)などのプログラムを運営。OJT(職場内訓練)費用の補助(場合により最大75%)を提供します。

WVコミュニティ・テクニカルカレッジシステム(WVCTCS) : 州内におけるカスタマイズ型労働力訓練・教育の主要提供機関です。
カスタマイズ訓練(企業の特定機械・プロセス・技能ニーズに合わせた専門訓練プログラムを開発)を提供します。州商務省と連携し、知事保証労働力プログラムの訓練資金を交付します。

9. 州政府からの労働支援に関するQ & A

Q4. 企業の労働力ニーズを支援するため、州はコミュニティカレッジ、専門学校、大学とどのような連携を維持していますか？

Ans 4.

ウェストバージニア州コミュニティ・テクニカルカレッジシステム (WVCTCS) は、実践的で技能ベースの労働力開発における基幹パートナーで、以下のような連携をとっています。

- **カスタマイズ研修**: 9カ所のカレッジと20の拠点からなるWVCTCSは、新規・拡大企業と直接連携し、オーダーメイドの研修プログラムを設計・提供します。ロボット工学、先端製造技術、IT、業界固有の資格認定など高度な技術分野も対象となります。
- **資金調達メカニズム(迅速対応事前助成金)**: 地域のコミュニティ・技術カレッジは、就職前プログラム、スキルアップ、新規・拡張企業のニーズ対応のための緊急かつカスタマイズされた研修を提供するための助成金が利用できます。
- **学びながら稼ぐプログラム**: 州が資金提供するこの助成プログラムは、コミュニティカレッジまたはテクニカルカレッジに通う学生の有給インターンシップを促進し、雇用主が学生見習いを雇用し、学生の賃金の最大半分を償還されることを可能にします。これにより、熟練した従業員の直接的な供給経路が生まれます。
- **技術プログラム開発**: WVCTCSは助成金を活用し、需要が高く賃金水準の高い分野(例: 航空宇宙、エネルギー、ブロードバンド技術)における新規技術プログラム創設を支援します。カリキュラムが企業のニーズに直接合致するよう保証します。

9. 州政府からの労働支援に関するQ & A

Q5. 労働力の確保や支援プログラムに関して、進出を検討中の企業に知ってほしいことは他にありますか？

Ans 5.

はい、以下の3つの支援です。

ターゲット型採用：新卒者向け「ファースト・アセント」プログラムなど、州内の人材をウェストバージニアに留めるための地域主導の取り組みも実施されています。

キャリア教育アドバンテージ：高校、若年成人向けに教育を行うキャリア技術教育センターに交付される資金。教育省は投資家や雇用主と連携し、短期資格・免許・認定取得を目指す者向けに、コミュニティカレッジと同様の専門訓練プログラムを構築します。

ジョブズ・アンド・ホープ：薬物依存や服役歴を持つ人々の労働市場復帰を支援。司法制度の影響を受けた人々が雇用可能かつ生産的になるために必要な包括的支援とソフトスキルトレーニングを提供します。また、雇用主を損失や窃盗から保護する保証制度を提供し、問題のある過去を持つ人材の雇用リスクを軽減します。

お問い合わせは

米国ウエストバージニア州政府
日本代表事務所

名古屋市中区錦3-25-11
日生村瀬ビル7階

052-953-9798

info@westvirginia.or.jp

<https://westvirginia.or.jp>

